

三重県の学童2件の報告書

1. 実施 dream station 学童の緑育出前授業
3. 日時 令和4年7月28日
4. 参加者 1年～4年生
5. 目的 協会事業の緑育出前授業として「緑は地球に大切なもの」として、協会のPR、緑の普及、将来の植木業界の向上目指すこと等を目的とする。
6. 内容 「身近な植木どこから来るかご存知ですか?」「植木の用いる宝物」は、緑育パンフレット2組を使用して、植物や木が地球を守るために大切な役割を果たしていることを小学生に分かるように説明しました。花の寄せ植え体験は、実施に花の苗を植えて毎日水やりをして植物は育てるということを学んで欲しいと思い実体験をしてもらいます。



1. 実施 椿小学校放課後児童クラブひまわりの緑育出前授業
3. 日時 令和4年8月30日
4. 参加者 1年～6年生
5. 内容 緑育パンフを使用して植木や木が地球を守るために大切な役割を果たしていることを小学1年生にも分かるように説明した。実際に花の苗を植えて毎日水やりをして植物をそだてるということを学んで欲しいと思い、実体験をしてもらいます。コロナの影響で日程が8/22から8/30に延期になりましたが、今回は花の寄せ植え体験を初めて室内で実施しました。ブルーシートを床に敷き、準備、片付けもスムーズにできました。先生方や子どもも積極的に協力してくれました。地球環境の事や植木、花に興味を持ってもらえたと思います。

